

学位論文審査の結果の要旨

野澤 瑞佳

本研究は、養蚕現場での内部汚染繭の原因となる核多角体病ウイルス(BmNPV)の流行の原因とその防除方法について検討したものである。その結果、核多角体病の発生が上蔭室に分布している BmNPV に起因することを解明し、この原因として、従来使用していたホルマリンの使用禁止が関与していることを示した。このことを受けて、野澤氏はホルマリンに替わる消毒剤として、次亜塩素酸ナトリウム、炭酸ナトリウム、テトラポリリン酸ナトリウムを主成分とする安全性が高く、防錆効果の高い、すべての蚕病病原に対して不活化効果の高い養蚕用除菌洗浄剤を開発した。これらの知見は養蚕現場における防疫体制の確立に大きく寄与するものである。

以上のように、本論文は、多くの新しい知見を有すること、論文の内容、構成、および公表論文数などから、本学位論文審査委員会は、全員一致して、本論文が博士（農学）の学位論文として十分価値があるものと判断し、合格と判定した。